

「ペトロ、コルネリウスに会う」

2016年05月13日

使徒言行録 10 章 23 節 b~33 節。翌日、ペトロはそこをたち、彼らと出かけた。ヤツファの兄弟も何人か一緒に行った。次の日、一行はカイサリアに到着した。コルネリウスは親類や親しい友人を呼び集めて待っていた。ペトロが来ると、コルネリウスは迎えに出て、足もとにひれ伏して拝んだ。ペトロは彼を起こして言った。「お立ちください。わたしもただの人間です。」そして、話しながら家に入ってみると、大勢の人が集まっていたので、彼らに言った。「あなたがたもご存じのとおり、ユダヤ人が外国人と交際したり、外国人を訪問したりすることは、律法で禁じられています。けれども、神はわたしに、どんな人をも清くない者とか、汚れている者とか言ってはならないと、お示しになりました。それで、お招きを受けたとき、すぐ来たのです。お尋ねしますが、なぜ招いてくださったのですか。」すると、コルネリウスが言った。「四日前の今ごろのことです。わたしが家で午後三時の祈りをしていますと、輝く服を着た人がわたしの前に立って、言うのです。『コルネリウス、あなたの祈りは聞き入れられ、あなたの施しは神の前で覚えられた。ヤツファに人を送って、ペトロと呼ばれるシモンを招きなさい。その人は、海岸にある革なめし職人シモンの家に泊まっている。』それで、早速あなたのところに人を送ったのです。よくおいでくださいました。今わたしたちは皆、主があなたにお命じになったことを残らず聞こうとして、神の前にいるのです。」

百人隊長コルネリウスは三人の使者をペトロに遣わし、あなたを招いて話を聞くように、天使からみ告げを受けましたと言わせた。使者たちが一泊した翌日、ペトロは何人かの兄弟たちと一緒にコルネリウスの家に向かった。次の日、カイサリアに到着した。コルネリウスは迎えに出て、ペトロの足もとにひれ伏し拝んだ。ペトロはコルネリウスを起こし、「お立ちください。わたしもただの人間です」と、拜む対象は神のみで、人は皆、地にある同じ人間であると示した。家に入ってみると、家族や友人など大勢の人々が集まっていた。ペトロは、私たちユダヤ人はあなた方外国人とは交際や訪問を律法で禁じられているが、「神はわたしに、どんな人をも清くない者とか、汚れている者とか言ってはならない」と示され、訪ねて来ましたと言い、「なぜ招いてくださったのですか」と尋ねた。コルネリウスは答えた。四日前の今頃、家で午後三時の祈りをしていると、輝く服を着た人が私の前に立って、「あなたの祈りは聞き入れられ、あなたの施しは神の前で覚えられた。ヤツファに人を送って、ペトロと呼ばれるシモンを招きなさい」と言われた。それで、早速あなたのところに人を送りました。「よくおいでくださいました。今わたしたちは皆、主があなたにお命じになったことを残らず聞こうとして、神の前にいるのです」と。

この光景は主イエスの福音によって、異民族が対等の関係を作り出した新しい時代の到来を表している。エフェソ書 2 章 14 節~16 節に「実に、キリストはわたしたちの平和であります。二つのものを一つにし、御自分の肉において敵意という隔ての壁を取り壊し、規則と戒律づくめの律法を廃棄されました。こうしてキリストは、双方を御自分において一人の新しい人に造り上げて平和を実現し、十字架を通して、両者を一つの体として神と和解させ、十字架によって敵意を滅ぼされました」と書かれている。主イエスの十字架は差別と抑圧を生み出す諸々の規定を打ち壊し、神に赦された者（新しい存在）として互いに受け入れ合い、平和に生きるようにしてくださっている。